

厚生労働省一般会計 令和2年度省庁別財務書類の概要

**一般会計省庁別財務書類について**

1. 作成目的  
厚生労働省の一般会計の財務状況を開示

2. 作成方法  
「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成。

**厚生労働省の業務等の概要**

・厚生労働省の概要  
厚生労働省は、社会福祉、社会保障、公衆衛生、働く環境の整備、職業の安定、人材の育成等の施策を総合的・一体的に推進し、国民生活の保障・向上及び活力ある経済の実現を目指している。

・定員数  
厚生労働省の定員数は 33,103 人、うち一般会計の定員数は 22,823 人である。  
(注)令和2年度予算定員

・歳入歳出決算関係の概要  
歳入予算額 601,448 百万円に対し、徴収決定済額は 560,065 百万円、収納済歳入額は 555,892 百万円、収納率は 99.2%であった。  
歳出予算現額 45,891,870 百万円に対し、支出済歳出額は 40,374,678 百万円、翌年度繰越額 4,498,155 百万円、不用額 1,019,037 百万円であった。

**参考情報**

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 2,891,353 億円、本年度公債発行額 277,771 億円、本年度利払費 18,585 億円

**貸借対照表** (単位:十億円)

	前年度	令和2年度	増減		前年度	令和2年度	増減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	0	0	-	未払金	136	132	△4
たな卸資産	7	8	0	賞与引当金	13	13	△0
未収金	44	25	△18	退職給付引当金	226	207	△18
前払金等	0	381	381	他会計繰入未済金	5,225	5,244	19
貸付金	144	142	△2	その他の負債	4	4	0
貸倒引当金	△0	△0	△0				
有形固定資産	378	396	17	<b>負債合計</b>	<b>5,606</b>	<b>5,602</b>	<b>△3</b>
国有財産(公共用財産除く)	369	375	6				
物品	9	20	11	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
無形固定資産	1	0	△0	資産・負債差額	△4,295	△3,754	540
出資金	734	892	158				
その他の資産	0	0	0				
<b>資産合計</b>	<b>1,311</b>	<b>1,848</b>	<b>537</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>1,311</b>	<b>1,848</b>	<b>537</b>

**業務費用計算書** (単位:十億円)

	前年度	令和2年度	増減
人件費	186	186	0
退職給付引当金等繰入額	30	19	△11
補助金等	18,733	25,038	6,304
委託費等	134	189	54
運営費交付金	56	59	3
特別会計への繰入	11,989	12,829	839
庁費等	107	648	540
減価償却費	10	10	0
貸倒引当金繰入額	0	0	△0
資産処分損益	0	0	0
その他の業務費用	287	825	538
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>31,535</b>	<b>39,807</b>	<b>8,272</b>

**資産・負債差額増減計算書** (単位:十億円)

	前年度	令和2年度	増減
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>△4,329</b>	<b>△4,295</b>	<b>34</b>
本年度業務費用合計(A)	△31,535	△39,807	△8,272
財源合計(B)	31,553	40,353	8,799
租税等財源	730	534	△195
その他の財源	30,822	39,818	8,995
資産評価差額等	17	△4	△21
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>△4,295</b>	<b>△3,754</b>	<b>540</b>
(参考) (A) + (B)	17	545	527

**区分別収支計算書** (単位:十億円)

	前年度	令和2年度	増減
業務収支	-	-	-
財源	31,531	40,374	8,843
業務支出	△31,531	△40,374	△8,843
財務収支	-	-	-
本年度収支(業務収支+財務収支)	-	-	-
資金への繰入等	-	-	-
資金残高等	0	0	-
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>

**主な科目の内訳**

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)  
・国有財産(公共用財産を除く)

土地	3,758 億円(+65 億円)
建物	2,692 億円(+115 億円)
工作物	791 億円(△33 億円)
	256 億円(△25 億円)

(業務費用計算書)  
・補助金等 25 兆 385 億円(+6 兆 3,046 億円)  
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 3 兆 565 億円(+3 兆 565 億円)  
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 1 兆 920 億円(+1 兆 282 億円)  
新型コロナウイルスワクチン等生産体制整備臨時特例交付金 9,846 億円(+9,846 億円)  
新型コロナウイルス感染症医療提供体制確保支援補助金 2,677 億円(+2,677 億円)

・特別会計への繰入 12 兆 8,293 億円(+8,397 億円)  
年金特別会計への繰入 12 兆 1,017 億円(+1,364 億円)  
労働保険特別会計への繰入 7,276 億円(+7,032 億円)

**主な増減内容**

1. 貸借対照表

前払金等...	+3,810 億円
出資金...	+1,583 億円

2. 業務費用計算書

補助金等...	
補助金及び交付金等の増	+6 兆 3,046 億円
特別会計への繰入...	
労働保険特別会計への繰入の増	+7,032 億円

3. 資産・負債差額増減計算書

本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源余剰) +5,454 億円

(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損益」に相当

4. 区分別収支計算書

財源...配賦財源	+8 兆 9,958 億円
業務支出...	
補助金等	△6 兆 2,683 億円
労働保険特別会計への繰入	△1 兆 843 億円